

会議録

会議の名称	西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第2回会議）
開催日時	平成26年12月15日（月曜日） 午前10時から午後0時01分まで
開催場所	防災センター 講座室2
出席者	委員：上岡学、沼本禧一、井島純子、首藤文恵、丸山紀子、河野美晴、池田めぐみ、長濱美玲、吉村美穂子、肥沼秀子、江田菊代、佐藤裕子、住田佳子、井埜光一、久能正吾、野澤幸美 事務局：坂本眞実（教育部特命担当部長）、早川礼成（教育企画課長）、岡本範子（教育企画課長補佐(企画調整係)）、児山晃男（教育部副主幹(教育企画課企画調整係)）、福井光（教育企画課企画調整係主事）、宮坂哲史（学校運営課長）、福田勇吾（学校運営課長補佐(施設係)）、名古屋勇（学校運営課施設係長）
傍聴者	0人
議題	1 開会 2 会議録の確認 3 建替校の将来像について（西東京市の学校建設等に係る基本的な考え方） 4 その他 5 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第1回会議）会議録（案） 資料2 西東京市立学校施設 建替・長寿命化及び大規模改造等事業計画（平成26～28年度） 資料3 配置計画パターン 資料4 新たな学校施設づくりのアイデア集（平成22年1月 文部科学省抜粋） 資料5 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会 第3回会議ワークシート
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>議題1 開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長： 前回第1回の会議録(案)について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○委員：</p>	

(異議なし)

○会長：

何もないようなので正式な会議録とする。

議題3 建替校の将来像について（西東京市の学校建設等に係る基本的な考え方）

○会長：

検討に入る前に提案がある。本協議会は、ひばりが丘中学校検討協議会であることは承知しているが、中原小学校の保護者や地域の皆さんにもお集まりいただいているので、中原小学校の建替えについても、皆様の感じていることをお伺いする時間を取ってはいかがかと思う。宜しいか。

○委員：

(異議なし)

○会長：

では、最初に事務局に中原小学校の建替えのスケジュールについて説明を求める。

○事務局：

中原小学校の建替スケジュールについて説明。

会長：

現在、中原小学校では、保護者と地域の皆さんの協力を得て、充実した教育活動を展開している。しかしながら、今年の夏もいたるところから雨水がもれ、被害を受けている。その都度、教育委員会に連絡し、対応はしてもらえるものの、対処療法に留まっているのが実態である。正直なところ、落ち着いて安心でき、教育活動に専念できる環境に、少しでも早く子どもたちを移してあげたい、という気持ちは教員一同の強い願いである。

会長：

ほかに、中原小学校について、皆様の感じているところをお伺いしたい。

委員：

保護者として、学校の廊下に図書を入れた袋をかけておいたところ、濡れて使えなくなったこともあった。降雨が予想される時には、場所をかえたり、窓枠につめものをしたりしている。この状況は、ひばりが丘中学校も同様である。

委員：

中原小学校・ひばりが丘中学校の新校舎は、これから6～7年後に完成するということだと、その間、大丈夫かなと思う。子どもたちもつらいと思う。もし、できることなら、少しでも早めに建替えてもらいたいのだが。

委員：

降雪時には、雪解け水もでてくる。事前に対応できるものには、保護者も協力し、皆で対応をしている。その都度、修繕もされているが、雨漏りはひどくなっていくと思う。

会長：
貴重な時間なので、この程度にとどめたいが。

委員：
とにかく、教室が足りないように見える。また、これから6～7年後というのでは遅いと思う。実態を踏まえて、少しでも早く建替えてもらいたい。

○委員：
トイレについて、入ってみると汚くはないが、見た目をキレイにしてほしいと思う。スケジュールについて、先は長いので、どうせ壊すのはもったいないという気がするが、タイルの張替えといった模様替えをやってもらえればと思う。

○委員：
老朽化が著しいので建替えを早めにということに越したことはない。できるだけ急いでほしい。ひばりが丘中学校も同様に老朽化の実態がある。

○会長：
中原小学校のトイレ、雨漏り等の実態、また、ひばりが丘中学校も含めた施設の老朽化の観点から早期建替えが望ましいという意見があった。いただいた意見について、今後の参考としていただきたい。

○会長：
それでは、建替校の将来像について進めたいと思う。事務局から説明を求める。

○事務局：
資料2・3・4に基づき説明。

○会長：
何か質問等あるか。

○委員：
資料3について、具体的に西東京市立中学校はどれに当てはまるか教えてほしい。

○事務局：
Aは田無第一中学校、田無第二中学校、田無第三中学校、田無第四中学校、ひばりが丘中学校、Bは柳沢中学校と明保中学校、Cは青嵐中学校である。保谷中学校もAに近い配置である。

○委員：

建替費用について、具体的な額を教えてください。また、用地取得の面積はひばりが丘中学校と同程度と考えて良いか。

○事務局：

建替費用は35～40億程度である。用地については、ひばりが丘中学校は市内の中学校と比較して大きめなので、ひばりが丘中学校を除いた中学校の平均値を念頭に置いていただきたい。基本プラン、基本設計を進めていく中で、実際の数値が出せればと思う。

○委員：

中学校の建つ位置はどの辺なのか教えてください。

○委員：

位置や建て方によって周りへの影響が変わってくる。

○事務局：

土地の取得ができていない段階なので未決定であると御理解いただきたい。

○委員：

こういった情報を地域住民にも説明会を開いて情報提供をしてもらいたい。

○事務局：

検討したい。

○会長：

より多くの意見をいただきたいので、建替校の将来像について、今回は2つのテーマに基づき2つのグループに分かれて御議論いただきたい。

○事務局：

グループ討議の内容、方法について説明。

会長：

それでは、各グループ話し合いを進めていただきたい。

「グループ討議開始」

(グループ討議のテーマ)

- (1) 環境を考慮した学校づくり
- (2) 長く使える防災に強い学校づくり

会長グループ：

久能 正吾、上岡 学、井島 純子、首藤 文恵、河野 美晴、長濱 美玲、江田 菊代、住田 佳子

(主な意見)

- (1) 環境を考慮した学校づくり

- ・ソーラーパネルの設置
 - ・ヒートアイランドは屋上で
 - ・屋上スペースを有効に活用する（例：庭、花壇、プール等）
 - ・電気をできるだけ使わない構造
 - ・フリースペースも必要だが収納スペースも考えた方が良い
 - ・空調付き体育館
 - ・風通しを考えた設計
 - ・芝生はやめてほしい
 - ・緑化は管理が大変
 - ・緑化は不要
 - ・校庭の芝生は部分的の方が良い（全面はマイナス部分もある）
 - ・子どもたちに環境を教育できる施設
- （次頁に続く）

(2) 長く使える防災に強い学校づくり

- ・非常時（停電でも）最低限の電源確保（バッテリー設置）
- ・落下物、倒れる物が少ない施設
- ・一般市民の出入りや非常時の出入りを考える
- ・すべての教室を非常時に使用できるよう設計
- ・災害時のトイレがすぐ設置できる
- ・防災用トイレの設置できる設備を校庭に作る
- ・備蓄倉庫の充実

○副会長グループ：

野澤 幸美、沼本 禎一、丸山 紀子、池田 めぐみ、吉村 美穂子、肥沼 秀子、佐藤 裕子、井埜 光一

（主な意見）

(1) 環境を考慮した学校づくり

- ・樹木を多くする
- ・木登りができる木を植える
- ・校庭の芝生化（養生期間等配慮が必要）
- ・屋上庭園のある学校
- ・ひさしを大きくする
- ・屋上、壁面の太陽光発電
- ・LED化

(2) 長く使える防災に強い学校づくり

- ・ユニバーサルデザイン、バリアフリーである
- ・多面的に自由に変更できる
- ・校舎外のトイレを洋式にする
- ・体育館の冷暖房の整備
- ・校庭地下に水の備え
- ・強化ガラス窓にする

※両グループに事務局職員が適宜事務補助を行った。

「グループ討議終了」

○会長：
両グループの発表者より発表をお願いする。

○委員：
会長グループの討議内容の発表。

○委員：
副会長グループの討議内容の発表。

○会長：
何か御質問、御意見等あるか。

○委員：
できれば、食育についても話す機会を設けてほしい。

○会長：
今回はこの2テーマに絞って話すということになった。今回は、有意義なグループ討議ができて感謝申し上げる。これらのアイディアについて、建替えの一つの参考としていただくよう要望する。

議題4 その他

○事務局：
次回会議については、日程調整ができ次第連絡させていただく。また、資料5のワークシートは期日までに提出をお願いします。

閉会